

## 家族のための車選び

### 1. はじめに

高度ポリテクセンターの梶原先生からの紹介で、リレートークを受けましたポリテクセンター滋賀の大岡です。梶原先生とは、私がポリテクセンター滋賀に異動して以来お世話になっています。同じ施設にいる間は、毎週（毎日？）のように飲みに行っていました。また、お互いに車が好きということで、お酒を飲みながら、よく車の話をしたことを思い出します。そのようなことから、今回は家族のための車選びをテーマに書くことにします。

### 2. 車と私

私が初めて購入した車は、マツダ「ロードスター」でした。その際、車を選ぶ理由として3つの条件がありました。まずは「マニュアルトランスミッション」であること、次に「後輪駆動」であること、最後に「小さい（軽量）」ことでした。候補として、3台あがったのですが、唯一すべての条件を満たしていたのはロードスターだけでした。このロードスターは、2人乗りで、荷物も載らず、雨が降れば水が漏る……とあまり実用的ではなかったのですが、ひとたび車を走らせると場所を選ばず、運転することの「楽しさ」を与えてくれました。

そして数年後、結婚を機に別の車を探すことになりました。このときの条件は、「ATの小さい車」だけでした。理由は、ペーパードライバーでAT免許を持つ家内のためでした。この条件に合う車は多いのですが、悩んだ末「デミオ」になりました。

### 3. 車と家族

その後、しばらくして家族が1人増えました。後席には子どもと家内、助手席は荷物、荷室にはベビーカーというお決まり(?)の配置です。買物の際には、食品とベビー用品（これが非常に場所を取る）を助手席だけでなく、荷室にも積み込みます。

ここ1年ほどデミオを使って感じるのですが、「セダン」って家族の車としてなかなか魅力的な車種ではない



かということです。デミオは居住スペースと荷室が一緒になったワゴン（車検証ではステーションワゴンと記載されている）なのですが、荷物の積み下ろしの際、特に夏の虫の多い時期には、害虫（蚊や虻）が車内に入ってしまう、子どもが虫に刺されることが何度もありました。蚊ならまだよいのですが、虻に刺された場所は、非常に腫れるので、親としてはとても心配になります。セダンであれば、居住空間と荷室は別になるため、このようなことは少なくなると思います。

### 4. セダンという選択

車を選択するときには、さまざまな理由からベストな1台を決定するわけですが、家族に小さい子どもがいる方で車選びに悩んでいる方は、ワゴンやワンボックスだけでなく、一度「セダン」も選択肢に入れてみてはいかがでしょうか？「子どもを虫刺されから守る」ためにとこの理由で……。

### 5. おわりに

さて次回のリレートークですが、ポリテクカレッジ秋田の漆谷（うるしや）先生です。漆谷先生とは、ポリテクセンター滋賀でお世話になりました。また、勤務時間以降では、一緒に飲みに行くメンバーの1人でした。では漆谷先生、よろしくお祈いします。